

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科		看護学科		科 目 区 分		基礎分野		授業の方法		講義	
科 目 名		教育学		必修/選択の別		必修		授業時数(単位数)		30 (1) 時間(単位)	
対 象 学 年		1年次		学期及び曜時限		前期		教室名		視聴覚室・講堂	
担 当 教 員		小早川 倫美		実務経験とその関連資格		島根大学学術研究院教育学系に所属					
《授業科目における学習内容》											
授業では、人間の発達や教育の思想・制度といった観点から看護における教育的役割および生涯学習、教育の意義について理解を深め、考察する。また、看護実践の応用につながる専門職としてのあり方について、教育学的思考や専門職としての倫理観から検討するとともに、新しい視点を獲得できるよう方向づける。											
《成績評価の方法と基準》											
出席、授業内小レポート、授業の取組状況、定期試験(筆記)から総合的に評価する。											
《使用教材(教科書)及び参考図書》											
木村元編『系統看護学講座 基礎分野 教育学』医学書院											
《授業外における学習方法》											
各回の講義内容に関するポイントを提示するので、テキストの該当箇所の予習・復習を行うこと。											
《履修に当たっての留意点》											
講義を中心として進めますが、講義時間中に必要に応じて発言を求めますので、積極的な発言を期待します。											
授業の方法			内 容					使用教材		授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	本授業の授業概要ならびに基礎概念を理解する。					木村元編『系統看護学講座 基礎分野 教育学』医学書院	配布資料をもとに、復習をする。		
		各コマにおける授業予定	オリエンテーション―授業概要、学修にあたっての基礎概念―								
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	教育の意義と役割について説明することができる。					木村元編『系統看護学講座 基礎分野 教育学』医学書院	テキストの該当箇所を読み、予復習をする。		
		各コマにおける授業予定	教育の本質と目的―教育の意義と役割―								
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	諸外国における教育の思想変遷について理解する。					木村元編『系統看護学講座 基礎分野 教育学』医学書院	テキストの該当箇所を読み、予復習をする。		
		各コマにおける授業予定	教育の思想と歴史(1)―日本と諸外国―								
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	我が国における教育の思想変遷について理解する。					木村元編『系統看護学講座 基礎分野 教育学』医学書院	テキストの該当箇所を読み、予復習をする。		
		各コマにおける授業予定	教育の思想と歴史(2)―日本と諸外国―								
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	諸外国における教育制度の成立について理解する。					木村元編『系統看護学講座 基礎分野 教育学』医学書院	テキストの該当箇所を読み、予復習をする。		
		各コマにおける授業予定	教育制度の史的変遷(1)―日本と諸外国―								

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	我が国ににおける教育制度の成立について理解する。	木村元編『系統看護学講座 基礎分野 教育学』医学書院	テキストの該当箇所を読み、予復習をする。
		各コマにおける授業予定	教育制度の史的変遷(2)―日本と諸外国―		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	現代日本の教育の目的とその意義について理解する。	木村元編『系統看護学講座 基礎分野 教育学』医学書院	テキストの該当箇所を読み、予復習をする。
		各コマにおける授業予定	現代日本における教育の目的		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	生涯発達の観点から、人間の発達について理解する。	木村元編『系統看護学講座 基礎分野 教育学』医学書院	テキストの該当箇所を読み、予復習をする。
		各コマにおける授業予定	人間の発達と教育		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	教育評価のあり方について理解する。	木村元編『系統看護学講座 基礎分野 教育学』医学書院	テキストの該当箇所を読み、予復習をする。
		各コマにおける授業予定	教育目標と評価(1)		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	教育評価のあり方について、自らの考えを述べることができる。	木村元編『系統看護学講座 基礎分野 教育学』医学書院	テキストの該当箇所を読み、予復習をする。
		各コマにおける授業予定	教育目標と評価(2)		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	専門職とは何かについて理解する。	木村元編『系統看護学講座 基礎分野 教育学』医学書院	テキストの該当箇所を読み、予復習をする。
		各コマにおける授業予定	教育における専門性と専門職性(1)		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	看護職における専門性について理解する。	木村元編『系統看護学講座 基礎分野 教育学』医学書院	テキストの該当箇所を読み、予復習をする。
		各コマにおける授業予定	教育における専門性と専門職性(2)		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会動向の変化と教育のあり方について理解する。	木村元編『系統看護学講座 基礎分野 教育学』医学書院	テキストの該当箇所を読み、予復習をする。
		各コマにおける授業予定	現代社会と教育課題(1)		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会動向の変化を踏まえて、自らの教育観を説明することができる。	木村元編『系統看護学講座 基礎分野 教育学』医学書院	テキストの該当箇所を読み、予復習をする。
		各コマにおける授業予定	現代社会と教育課題(2)		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会と教育のあり方について、自らの意見を述べることができる。	木村元編『系統看護学講座 基礎分野 教育学』医学書院	テキスト・全講義資料を整理し、予復習をする。
		各コマにおける授業予定	これからの教育のあり方		